

農業後継者育成基金事業

平成 25 年度農業後継者育成基金事業「農業高校助成事業」

事業主体名 鹿児島県立德之島高等学校

1 目的

生徒が、営農に携わる方の講話を聴き、実際に農家での農業体験や、生産現場での流通過程の視察を行うことにより、農業を職業としてとらえる機会を与える。

さらに就農意欲のある生徒に対して、農業自営者としての技術や態度を養うための進路学習とともに、人生設計を具体的に描かせる。

2 実施状況

(1) 先進農家及び農業関連事業所等の視察研修の実施

地元の農家や農業関連事業所と連携し、徳之島の特産品であるマンゴーや黒糖焼酎製造の工程、黒糖製造工場、原料糖製造工場の視察研修を実施。徳之島地域の基幹作物であるサトウキビがどのような工程を経て消費者に届いていくかを知る機会となった。また、生徒が地域の基幹産業であるサトウキビの経済波及効果を検討し、深く考える機会となった。



先進農家の視察研修

(2) 課題研究発表会と営農の門出を励ます会の実施

生物生産系列の2・3年生で行う課題研究の1年間の活動報告を行い、卒業後農大に進学する生徒の門出を関係機関の方々に激励していただいた。



農業関連事業所の視察研修

3 今後の課題及び取組

徳之島に秘められた農業の魅力を感じるために、様々な地域に出向き、地域の農業を知り、地域の方々と関われるように計画を立てたい。また、地理的に本土から遠く、島だけの研修に留まりがちであるため、様々な情報を生徒に提供できるよう工夫したい。



課題研究発表会と営農の門出を励ます会